

世界理工系トップ大学との学生交流促進プログラム 2011 の追加募集について

東京工業大学・国際室では、本学が授業料等不徴収協定を締結している大学へ 1 学期以上 1 年以内の間、留学する派遣交換留学プログラムを中心として多数実施しており、毎年 50～60 名の学生を海外の協定大学へ派遣しています。

このたび、この派遣交換留学プログラム等により、今後、長期の留学を予定している学生の内、2011 年度中に事前準備として、各協定大学で実施する短期間(60 日以内)の留学プログラム等へ参加する学生に対して、経済支援を行うこととなりましたので、お知らせします。

この「世界理工系トップ大学との学生交流促進プログラム」は、本学の学生が短期留学における経験を活かして、より充実した長期の留学が実現できるように支援を行うことを目的とするものです。

対象となる留学プログラムは個人応募のものとし、各機関へ 直接 参加者が応募するものに限りません。

記

1. 対象者:

- 応募時点で、本学の正規課程に在籍する者(国費留学生・私費留学生ともに応募可)
- 2011 年度以降、本学の派遣交換留学等にて留学を希望する者
- 留学期間終了後、本学に戻り学業を継続する者、または本学の学位を取得する者
- 成績評価係数 2.3 以上、かつ TOEIC600 点以上またはそれと同等の英語能力を保有する者

* ただし、応募書類一式を日本語で作成すること

* 留学生の場合は、自国への留学は不可

* 成績評価係数の算出方法は以下のとおり

前年度の成績を 3 段階(80～100 点=3.0, 70～79 点=2.0, 60～69 点=1.0)で換算した後に、
全取得単位数の評価平均値を算出するものです。

$$\frac{(\text{評価ポイント } 3.0 \text{ の単位数} \times 3) + (\text{評価ポイント } 2.0 \text{ の単位数} \times 2) + (\text{評価ポイント } 1.0 \text{ の単位数} \times 1)}{\text{総登録単位数}} = \text{成績評価係数}$$

総登録単位数

2. 支援対象時期:

平成 23 年 7 月 1 日～平成 24 年 3 月 15 日までにプログラムの参加を開始し、平成 24 年 3 月 31 日までにプログラムを終了するもの

(プログラム期間前後 7 日間以内に渡航し・帰国を完了していなければならない。)

3. 対象となるプログラム:

下記、派遣先大学一覧にある各協定校(13 校)で実施される短期留学プログラムのうち、以下を全て満たすプログラムであること。正式にプログラムとして認められているものが望ましい。

※1. サマープログラム・ショートプログラム、語学研修プログラム等の語学力や国際コミュニケーション能力の向上、または専門性を高める内容であること

※2. プログラム実施期間は 60 日以内であること

(実施期間とはプログラム開始日からプログラム終了日までの期間であり、移動日は対象期間に含まない)

※3. プログラム実施の前後に別の用務・旅行等をつなげて留学することは不可

派遣先大学一覧:

- ① 韓国科学技術院(Korea Advanced Institute of Science and Technology(KAIST)/韓国)
- ② 清華大学(Tsinghua University /中国)
- ③ 香港科技大学(The Hong Kong University of Science and Technology/中国)
- ④ シンガポール国立大学(National University of Singapore(NUS)/シンガポール)
- ⑤ 南洋理工大学(Nanyang Technological University/シンガポール)
- ⑥ インペリアルカレッジロンドン(Imperial College London/英国)
- ⑦ スイス連邦工科大学チューリッヒ校(Swiss Federal Institute of Technology Zurich(ETH Zurich) /スイス)
- ⑧ アーヘン工科大学(Aachen University(RWTH)/ドイツ)
- ⑨ デルフト工科大学(Delft University of Technology(TU Delft)/オランダ)
- ⑩ パリ・テック(Paris Institute of Technology(ParisTech)/フランス)
- ⑪ マサチューセッツ工科大学(Massachusetts Institute of Technology(MIT)/米国)
- ⑫ ジョージア工科大学(Georgia Institute of Technology(Georgia Tech)/米国)
- ⑬ ワシントン大学(University of Washington(UW)/米国)

5. 支援内容:

奨学金・月額8万円程度(予定)

※予算に応じて変更の可能性あり。

備考:助成が決定した者については、以下の事項に対し留意すること

*奨学金の支給が渡航後になる可能性があること。

*指定する期日までに、自費で航空券を購入し、ビザ取得等を含む全ての渡航手続きを完了すること。

*帰国後、航空券の半券(往復)、パスポートの入出国スタンプ、終了報告書、語学試験(TOEFL, TOEIC 等)を受験し、そのスコア(原本写し)を提出すること。

6. 募集人数: 10名程度(予定)

※予算に応じて変更の可能性あり。

7. 応募書類: ※書類不備、日本語以外で作成した応募書類は受付不可

- 1) 申請書(国際室ホームページからダウンロード可能)

http://www.ipotech.ac.jp/exchange/program/program_vs.html

- 2) 参加プログラムの内容を具体的に説明できる書類(応募学生本人作成のもの・書式自由)

※参加プログラムのHP、パンフレットの写し等を添付すること

- 3) プログラム参加の申し込み・参加決定が分かる書類

(派遣先大学やプログラムを主催する事務局等との連絡状況など)

- 4) ビザの有無・申請状況が分かる書類

- 5) 渡航先の安全管理に関する関連情報

- 6) 語学試験の成績証明書(原本)の写し(TOEIC スコアシート等)

7) 成績証明書(学部生:学部の成績証明書(コピー可)、大学院生:学部及び大学院の成績証明書(コピー可))

8. 選考方法:

応募者から提出された申請書に基づき、書類審査を行う

9. 書類締切:

平成 23 年 6 月 24 日(金) 17 時厳守 (下記書類提出先に持参してください。)

10. 問い合わせ・書類提出先:

国際部留学生交流課 派遣担当 吉原・小林・菊野 (本館 1 階 121 号室)

(電話:03-5734-7645 Email:hakenryugaku@jim.titech.ac.jp)

■ 応募対象となるプログラム (例) は国際室 HP を参照:

http://www.ipo.titech.ac.jp/exchange/program/program_o.html

<プログラム> → その他 → “個人応募の海外留学プログラム(各機関へ直接応募するもの)”

※の印があるプログラムは本奨学金応募対象となる派遣先大学の留学プログラム

なお、派遣先大学が授業料等不徴収協定校であっても、本プログラムの授業料・参加料等は免除されない
ので、留意すること。